

令和4年度 第7回 保倉区地域協議会

次 第

日時：令和5年1月19日（木）午後6時～

会場：保倉地区公民館 研修室

1 開 会

2 会長あいさつ

3 議 題

【協議事項】

- ・「地域活性化の方向性」の検討について

4 その他

・第8回地域協議会

令和5年 月 日（ ）午後6時～ 保倉地区公民館

5 閉 会

「地域活性化の方向性」の協議について

保倉区の「地域活性化の方向性」の作成

(1) 下記基本形に沿って作成していく。

<p>《保倉区の地域活性化に向けて》</p>						
<p>保倉区の〇〇という個性（強み、特性）をいかして、 <u>△△△△△△△△△△△△△</u>ます。</p>						
<p>○構成要素</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td style="height: 20px;">▪</td></tr> <tr><td style="height: 20px;">▪</td></tr> <tr><td style="height: 20px;">▪</td></tr> <tr><td style="height: 20px;">▪</td></tr> <tr><td style="height: 20px;">▪</td></tr> </table>		▪	▪	▪	▪	▪
▪						
▪						
▪						
▪						
▪						

(2) スケジュール (案)

時 期	内 容
令和5年1月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 委員意見の情報共有 ・ 地域協議会だより（1月25日発行）で住民に意見募集
2月～3月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 委員意見、住民から出された意見を基に個性や特性を活かすために、現状をさらによくするために「どうしていききたいか」を話し合う ・ 構成要素、キャッチフレーズの検討
4月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 町内会長連絡協議会との話し合い <p style="text-align: center;">内容：地域協議会で検討してきた地域活性化の方向性について情報を共有し、意見交換</p>
5月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 構成要素、キャッチフレーズの再検討 ・ 地域活性化の方向性の決定

※【作成後もしくは並行して】

地域を元気にするイベントや「地域活性化の方向性」の協議の中で出された意見等の実現に向けた協議・対応（実施団体、実現時期、どうしたら実現が可能か）

- ・ 地域団体との話し合い
 内容：地域活性化の方向性で出された意見等の実現に向けた話し合い
- ・ 令和6年度地域独自予算に提案する取組があれば、団体が市に提案

「地域活性化の方向性」の検討について

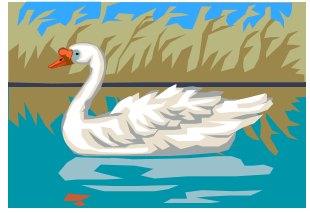
個性や特性をいかすために
課題を解消するために
現状をさらによくするために

【資料No.2】

項目	現状	どうしていきたいか
保倉区の魅力	<ul style="list-style-type: none"> 水（保倉川、桑曾根川、青野池）と緑（田園風景）に恵まれた環境 二貫寺の森を中心とした近隣の森 ⇒森の特徴としてシダ類などの植物、野生動物、野鳥、昆虫などが生育し自然状態である 空いている土地が多い 稲刈り後の田んぼに多くの野鳥が飛来し、餌をついばむ景色 毎年飛来する上吉野池のハクチョウ ⇒環境を維持するには色々な問題がある（治水関係者の了解など） 四季の区別がはっきりしていて、積雪も昔に比べ少なく住み良い 一部の地区で過去に水害もあったが、自然災害が少ない 	<ul style="list-style-type: none"> 農業地域の特色を活かす（食糧危機、土地の荒廃） 森の保護や活用を地区内にもっとアピールしていく
保倉区の特性・個性	<ul style="list-style-type: none"> 農産物の生産者が多い（農家以外でも生産） おだやかな人柄と我慢強い土地柄 受動的体質である 一人暮らし、高齢者のみ世帯が増えている 少子高齢化が進んでいる 空き地、空き家が増えている 保倉地区体育大会、球技大会 ⇒地域のつながり、共同作業の場 町内会ごとの行事はあるが、保倉地区全体としての行事が少ない 上越市の真ん中に位置し、東西南北に通ずる道路があるが通過点となっているだけである これと言った公共施設や産業（米作以外）がない 	<ul style="list-style-type: none"> 生産者の協力を得て、公民館や町内会を中心に協力し農産物販売の市場を開催する。 季節ごとに譲渡会を開く。 ⇒地域の元気と人のつながりなど生まれるのではないか 保育園、学校区の見直し（望ヶ丘団地の編入）

項目	現状	どうしていきたいか
次世代に残したいもの	<ul style="list-style-type: none"> 豊かな自然 保倉地区の行事・旧跡等 春の大祭、秋の大祭、冬の賽の神 劔神社の祭りの伝統行事（神楽の奉納） 劔の舞 ⇒青野地区以外では認識不足で馴染めていない 保存会メンバーが、高齢化しており若手がない 毎年小学4年生を対象に教えているが、1年間だけで終わる 春駒 保倉地区体育大会、球技大会（再掲） 町内のつながり（老人会、婦人会など） 	<ul style="list-style-type: none"> 十数年前に当時の町内会長が、保倉地区の行事・旧跡等の地図を作製した。それを見直し、掘り下げる 途切れてしまった伝統行事等の復活 子どもたちが参加できるようにする 広く地域にアピールする 保倉全体で育てていけるようにする 中学生・高校生になってもつなげられるような仕組みを作る 親世代の方々、もっと若い世代の方々の意見を伺いたい 40年以上続いているので、継続に向け協議をしてほしい 入会者が少なく解散している町内がほとんどだと思うが、町内のつながりは残して欲しい
地域を元気にするために 考えられるイベントなど	<ul style="list-style-type: none"> 地区体育大会・球技大会など老若男女が参加できる行事の継承 保倉地区ラジオ体操の復活 各町内会で力を入れている行事や取組を紹介するイベント【例】駒林ふれあい広場 ⇒地区全体で取組ができそうな活動があれば話し合っていく 昔、学校の文化祭で行っていた農産物のコンテストを公民館で実施する 保倉区の住民が「楽しい」と思えるイベント、仕掛け 【例】・保倉のキャラクター作り ・保倉ウォーキングの集い ・各町内会の交流 ・保倉の歴史建造物の保全管理 ・保倉いきいき写真コンクール ・各町内会のアート作品募集 ・保倉小学校の生徒数を増やす 季節ごとに野菜や果樹の譲渡会を開催 中青野にある青空市場の利用。協賛して保倉の特産品などのイベントを行う 米の銘柄を当てる大会 各町内にある神社を巡るスタンプラリー 保倉地区公民館のグラウンドをキャンプ場として活用する 次世代を担う若い人たちの意見を聞かせてもらう機会 	

保倉区 地域協議会だより



令和5年1月25日発行
(第43号)
発行 保倉区地域協議会
編集 北部まちづくりセンター

『地域の活性化の方向性』について 皆様のご意見をお聞かせください！

保倉区地域協議会では、「地域活性化の方向性」の作成に取り組んでいます。
「地域活性化の方向性」とは、地域協議会が地域の活力向上に向けた議論を進めるうえで、特に重視したいこと、大切にしたいことを簡潔にまとめるものです。



地域の魅力、特性、次世代に残していきたいものについて、地域の皆さんから、次の設問へのご意見を募集しています。

① 保倉区の魅力・特性は何だと思えますか。
<ご意見>
② 次の世代に残したいこと・ものは何ですか。
<ご意見>
③ 保倉区の魅力・特性・次世代に残したいもの等をいかし、どうしていきたいですか。
<ご意見>
④ 地域活性化のために住民ができること・すべきことは何だと思えますか。
<ご意見>

※差し支えなければ年齢を教えてください。 _____ 歳

※いただいたご意見は、作成の参考とさせていただきます。一部の設問の回答でも結構です。

■受付期間：1月23日（月）～2月6日（月）

■回答方法：①ファックスで回答…
上記の枠内に直接ご記入のうえ、お送りください。(025-531-1338)


②市ホームページから回答…
トップページ (<https://www.city.joetsu.niigata.jp/>)
キーワードで検索 ⇒ 「保倉区」で検索
⇒ 地域活性化の方向性（保倉区）に関するアンケート

※スマホの方は、こちらから回答フォームに直接アクセスできます👉



裏面もご覧ください

地域活性化の方向性について委員から出された意見(主なもの)

保倉区の魅力	特性・個性	次世代に残したいもの
<ul style="list-style-type: none"> ・水（保倉川、桑曾根川、青野池）と緑（田園風景）に恵まれた環境 ・二貫寺の森を中心とした近隣の森 ・空いている土地が多い ・稲刈り後の田んぼに多くの野鳥が飛来し、餌をついばむ景色 ・毎年飛来する上吉野池のハクチョウ ・四季の区別がはっきりしていて、積雪も昔に比べ少なく住み良い ・一部の地区で過去に水害もあったが、自然災害が少ない 	<ul style="list-style-type: none"> ・農産物の生産者が多い（農家以外でも生産） ・おだやかな人柄と我慢強い土地柄 ・受動的体質である ・一人暮らし、高齢者のみの世帯が増えている ・少子高齢化が進んでいる ・空き地、空き家が増えている ・保倉地区体育大会、球技大会 ・町内会ごとの行事はあるが、保倉地区全体としての行事が少ない ・上越市の真ん中に位置し、東西南北に通ずる道路があるが通過点となっているだけである ・これと言った公共施設や産業（米作以外）がない 	<ul style="list-style-type: none"> ・豊かな自然 ・保倉地区の行事・旧跡等 ・春の大祭、秋の大祭、冬の賽の神 ・劔神社の祭の伝統行事（神楽の奉納） ・劔の舞 ・春駒 ・保倉地区体育大会、球技大会 ・町内のつながり（老人会、婦人会など） 

地域協議会を開催しました★

前回のたより発行からこの間、4回の地域協議会を開催しました。主な内容は以下のとおりです。地域協議会はどなたでも傍聴できます。ご希望の方はぜひお越しください。（主に保倉地区公民館で開催しています。）

第3回地域協議会（7月20日18:00～）

- ・第2回協議会で、地域の課題として協議を進めることとした「現公民館のスロープなどの改修、旧公民館の除却」の他に、これまで地域協議会で出された「保倉区内の行政区・学区の見直し」も地域にとって大切な課題であり、協議していきたいとの意見がありました。

第4回地域協議会（9月1日18:00～）

- ・諮問（平成17年の市町村合併に係る「新市建設計画」の変更）について審議し、“住民の生活に支障がない”旨を答申しました。
- ・新年度からスタートする「（仮称）地域独自の予算」の概要（案）について、説明を聞きました。

第5回地域協議会（10月12日18:00～）

- ・地域の課題とあわせ、市から本年度中に着手を依頼されている「地域活性化の方向性」の検討の進め方を協議しました。
- ・保倉地区町内会長連絡協議会や保倉まちづくり振興会と連携して進めていきたいという意見があり、協議の結果、正副会長が町内会長連絡協議会の会長、副会長と意見交換をすることにしました。

第6回地域協議会（12月8日18:00～）

- ・11月16日に開催した町内会長連絡協議会との正副会長意見交換の結果を報告した後、今後の進め方を協議しました。
- ・地域協議会として、まず、「地域活性化の方向性」の検討を進めることとしました。